

## ちよい♡サポ協力会員・サポート会員 ～研修・情報交換会～を開催しました！



9月15日(日)、協力会員18名の方に参加していただき、研修・情報交換会を開催しました。今回の講座のテーマは、「家庭ごみの分け方・出し方」。日々の生活やボランティアをするうえでの「これってどうなの？」を解決するため、今回の研修内容を企画しました。

講座のあとは、会員同士の情報交換会を行い、たくさんの気づきやちよい♡サポで活動する中での感想やご意見などをいただきました。今後もこのような情報交換会等を通して、普段個々に活動いただいている協力会員がつながる機会になればと思います。



## ちよい♡サポ利用会員・協力会員・サポート会員 募集中!!

利用会員:15名 協力会員:35名 サポート会員:1名 令和6年9月末時点

ちよい♡サポとは、日常生活に困りごとがあり、公的な福祉サービスでは解決できない“すきま”を住民同士で支えあう有償ボランティア事業です。

幅広い年齢層の協力会員の皆様に活動いただいています♪

「気になる」「やってみようかな」「利用してみようかな」と思っていた方は、ぜひ市社協へお問い合わせください。

福祉ボランティアも大募集!興味がある方はご連絡ください!

### 〈お問い合わせ先〉

城陽市社会福祉協議会(住所:京都府城陽市寺田東ノロ17)

電話:0774-56-0909 FAX:0774-56-2800

E-mail: [inubushi@jyoshakyo.or.jp](mailto:inubushi@jyoshakyo.or.jp)



# ボランティアだより

令和6年10月号

—発行— 社会福祉法人  
城陽市社会福祉協議会

京都府城陽市寺田東ノロ17

TEL (0774) 56-0909

FAX (0774) 56-2800

ボランティア講座を開催します!

## 〇こころをつなぐ「聴き方」講座〇

日時:令和6年10月30日(水)10時~12時

講師:社会福祉法人「京都いのちの電話」研修委員 中瀬 真弓氏

内容:今日からすぐに使える「聴き方」講座を開催します。

人と人のこころをつなぐ架け橋になりませんか?

傾聴について、「ちょっと」気になる方も大歓迎です

ご興味のある方のご参加をお待ちしています!

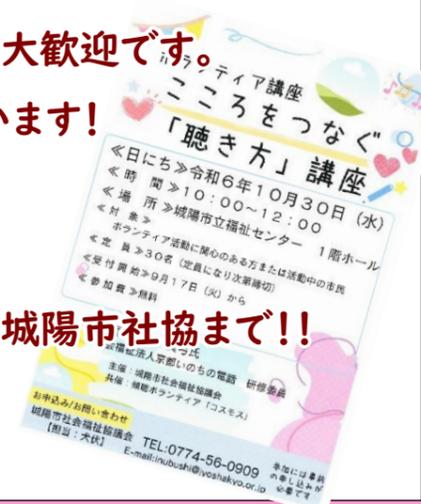
場所:市立福祉センター 1階ホール

定員:30名

締切:定員が埋まり次第。参加ご希望の方は城陽市社協まで!!

☎56-0909

受講料:無料



# 第34回城陽福祉ふれあいまつりを開催します！

テーマ

## いまだからできること ～地域・ふくし・一丸～

福祉ふれあいまつりは、城陽市内で活躍する福祉関係団体やボランティア団体について知る機会づくりとしており、今年で34回目を迎えます。ポスター展示や体験等を通じて、福祉にふれ、つながりの大切さをみなさんと感じる場になればと思っています。みなさまのご参加をお待ちしております！

場所：アルプラザ・城陽 1階 プラムコート 10時～17時

日時：令和6年11月21日(木)～23日(土・祝)

ポスター展示や手作り商品の販売(11月21日～23日)以外に、下記の内容でイベントを企画しています。

●21日(木)・22日(金)

相談ブース

昨年の様子→



日時	11月21日(木)	11月22日(金)
内容	●障がい福祉について	★高齢福祉について ●障がい福祉について
10時～11時30分	●城陽市難聴者協会【耳の聞こえについて】	★きらっと介護支援センター【介護など高齢福祉全般について】 ●城陽市視覚障害者協会【視覚障がいについて】
11時30分～13時	●城陽市身体障害者協会【身体障がいについて】	★特別養護老人ホーム ビハーラ本願寺【介護など高齢福祉全般について】
13時～14時30分	●城陽作業所【障がい福祉施設や利用について】	★軽費老人ホーム ヴィラ城陽【介護など高齢福祉全般について】
14時30分～16時	●城陽市精神家族会アルプス 【心に関する生活のしづらさやご家族の悩みについて】	●城陽市ろうあ協会【耳の聞こえについて】

●23日(土・祝)

ポッチャ体験  
10時～15時

手話体験

・10時～11時半  
・14時～15時

健康チェック体験  
10時～15時

手づくり  
ゲーム体験  
13時～14時

手話・要約筆記  
ステージ発表  
15時～16時



新規事業

## ～城陽市社協親子交流事業～ 第1回つながるじょうようのもりを開催！



親子で参加してもらう中で、子ども同士や親同士の新たなつながりができればという思いのもと、令和6年度は年3回の開催をします。

令和6年7月27日(土)に「夏の工作ワークショップ」を行いました。当日は、小・中学校特別支援学級や特別支援学校の児童・生徒をはじめ、保護者や龍谷大学の学生など、約30名の皆さんで楽しい時間を過ごしました。ワークショップでは、スノードームやプラスチック粘土を使ってスーパーボールやフィギュアづくり、また、みんなで協力して大きな新聞紙テントを作りました。昨年まで実施していた「城陽サマースクール」に参加して知り合ったおともだちとの再会の場となった方も、初めて参加していただいた方も、想像力を膨らませながら素敵な作品を作る中で新たなつながりが生まれる取り組みとなりました。



<次回予告>

★ハロウィン企画 ハロウィンにちなんだワークショップ★  
令和6年10月27日(日)13時30分～15時

♪クリスマス企画 ドレミちゃんコンサート♪  
令和6年12月21日(土)13時30分～15時



## 令和6年度 児童・生徒の福祉作文コンクール

次代を担う児童・生徒の「思いやりの心」や「助け合いの心」など福祉の心を培うとともに、社会福祉に対する関心と理解を高めることを目的として「児童・生徒の福祉作文コンクール」を今年度も実施しています。

城陽市内に住む小学5・6年と中学生の皆さんから福祉作文を応募いただき、各学校の推薦作品の中から最優秀作品と優秀作品が選ばれます。

最優秀作品については、令和7年2月22日(土)に文化パーク城陽にて開催予定の城陽市社会福祉大会にて登壇で発表していただく予定です。